

2012年9月11日

News Release

京都大学 物質-細胞統合システム拠点

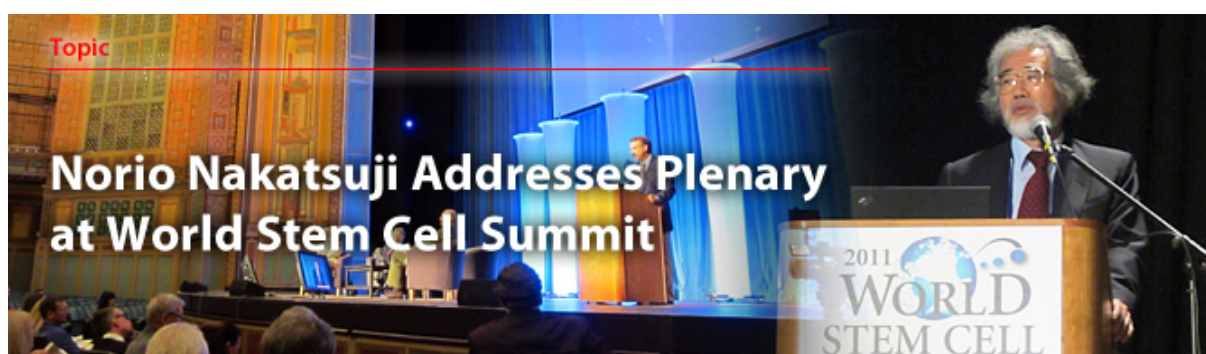
京大 iCeMS、世界幹細胞サミットの共催機関に

京都大学物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS=アイセムス) が、12月3~5日に米フロリダ州で開催される世界幹細胞サミットの共催機関となる事を、サミット主催の米非営利機関ジェネティクス・ポリシー・インスティテュート (GPI) が10日に発表しました。ノーベル医学生理学賞の選考委員会が置かれている事でも知られるカロリンスカ研究所 (スウェーデン) を含む他5機関との共催で、日本の機関としては初めてです。

中辻憲夫 iCeMS 拠点長は、前回に続き特別招待講演者としてプレナリー (全体会議) に登壇する他、計7名いる大会幹事の1人として開会挨拶をする予定です。

大会プログラムには、日本の幹細胞研究と実用化における産官学連携の例を紹介するセッションも含まれます。京大再生医科学研究所の他、中辻教授を代表とする新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の研究プロジェクト「ヒト幹細胞実用化に向けた評価基盤技術開発 (2010~2015年度)」参加機関のうち慶應義塾大学、医薬基盤研究所、(株)リプロセル、タカラバイオ (株)、ジェネティクス (株)、住友ベークライト (株) の研究者や取締役などが講演します (登壇順)。

会場の展示ホールでは、上記企業の同 NEDO プロジェクト関連製品や技術を紹介するブースと、iCeMS を紹介するブースが併設されます。サミットの詳細や参加登録については、大会ウェブサイト (www.worldstemcellsummit.com) をご覧ください。



前回の世界幹細胞サミットの様子 (2011年10月3~5日、米カリフォルニア州パサディナ国際会議場)

中辻憲夫 iCeMS 拠点長のコメント

「私たち iCeMS は、産官学連携の発展や、科学者と社会のつながりを強化する事を強く意識し、またそのための取り組みも続けてきました。そういった目標の達成に資するという点においては、世界幹細胞サミットは極めて重要で戦略的な意義を持つ集まりであると考えています。」

バーナード・シーゲル GPI 代表のコメント

「京都大学の iCeMS をサミットのパートナーとして、また細胞科学と物質科学を統合した学際領域を開拓する iCeMS の中辻拠点長を大会幹事として迎える事ができ、非常に光栄に思っています。サミットは、世界の幹細胞コミュニティをつなぐことを旨としているので、日本の先鋭的な研究拠点に大会運営の中心メンバーとして加わってもらえる事を、誇りに感じています。幹細胞研究と実用化を前進させるというサミットのミッションは達成されつつあり、私たちは産官学をまたいだ連携と意見交換を今後も積極的に推進していくつもりです。」

第 8 回 世界幹細胞サミット開催概要 (詳細 : www.worldstemcellsummit.com)

日時 2012年12月3～5日

場所 米国フロリダ州ウェスト・パーム・ビーチ パーム・ビーチ国際会議場 (Palm Beach County Convention Center, 650 Okeechobee Blvd, West Palm Beach, Florida 33401, USA)

主催 Genetics Policy Institute (GPI)

共催

- ・ Interdisciplinary Stem Cell Institute, The University of Miami Miller School of Medicine
- ・ Diabetes Research Institute
- ・ Beckman Research Institute, City of Hope
- ・ Karolinska Institutet
- ・ International Translational Regenerative Medicine Center
- ・ Kyoto University Institute for Integrated Cell-Material Sciences (WPI-iCeMS)

世界幹細胞サミット (World Stem Cell Summit) について

同サミットは2005年、難病治療に向けた幹細胞研究とその医学応用を推進するため、GPIの提唱により「Stem Cell Policy and Advocacy Summit」として始まりました。以降、年次集会として定着し、2008年に現在の「World Stem Cell Summit」に改名されました。研究機関、患者団体、産業界、政府機関、財界など幅広い層が参加し、前回2011年は過去最高となる約1,400人が来場しました。今年には25か国、60ブース展示機関、200協賛機関・メディアの参加が見込まれています。

問い合わせ先

浅田 孝 (アサダ タカシ)

京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS) 特任教授・研究企画セクションリーダー
Tel: 075-753-9780 | E-mail: tasada@icems.kyoto-u.ac.jp

飯島 由多加 (イイジマ ユタカ)

京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS) 国際広報セクションリーダー
Tel: 075-753-9755 | E-mail: pr@icems.kyoto-u.ac.jp